# PLUS

# コピーボード M-12S/M-12W/M-125

# 取扱説明書



このたびは、「PLUS コピーボード」をご購入いただき誠にありがとうございました。

製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」 をよくお読みください。なお、お読みになった後も必ず保管してください。 本書は製品型名 M-12S/M-12W/M-125の共通説明書です。

コピーボード本体には2面タイプの標準サイズ(型名 M-12S)とワイドサイズ(型名 M-12W)そして4面+ スクリーンタイプ(型名 M-125)のボードがあります。

またご購入いただきました商品によっては、プリンタやスタンドが別売品となることがあります。

本書の説明と図は型名M-12Sで行います。

※コピーボード本体の型名特有の機能や動作説明の場合は型名を記載いたします。

#### 商標について

- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- MICROLINEは株式会社 沖データの登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat ReaderはAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- ベルクロはベルクロ社の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。 その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または、商標です。

#### ご注意

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。
   この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
- 法律で禁じられているもののコピーは、所有するだけでも罰せられますから十分ご注意ください。
- 本製品には外国為替及び外国貿易管理法に定める戦略物資に該当する部品が含まれていますので輸出する場合は同法 に基づく輸出許可が必要です。
- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
- (4)本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) プリンタはPLUSコピーボードの周辺機器として使用されることを前提としておりますので、パソコンと直接接続して 使用する場合の動作保証はいたしておりません。
- (6) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。



安全上のご注意	4
警告	4
注意	6
お願い・お手入れ	7
製品の梱包内容	8
主な機能	9
各部の名称	10
本体前面	10
本体背面	11
スタンド高さの変更方法	12
本体操作パネル (型名 M-12S/M-12W).	13
本体操作パネル (型名 M-125)	14
使い方の順序	15
電源を接続する	16
時刻設定のしかた	17
印刷のしかた	19
プリンタの準備	19
基本の印刷操作	20
印刷濃度を選ぶ	22
追加印刷をする	22
印刷動作を途中で中止する	23
ページを指定する(型名 M-125)	23
スクリーンに切り替える (型名 M-125)	23
シート面と同じ比率で印刷する	
(型名 M-12W)	24
手動でシート面を移動させる	24

USBメモリを使う	25
USBメモリに保存する	25
画像ファイルをパソコンに	
保存する/削除する	28
機能設定のしかた	30
基本の設定操作	30
機能番号と選択表示一覧	31
付属ソフトウェアについて	32
収録されているソフトウエアと概要	32
動作環境	33
本機の工場出荷時の状態	33
エラー表示の情報内容	34
故障と思われる前にもう一度ご確認ください	35
仕様	37
付録	38
接続配線図	38
アフターサービス	39

#### 本書で使われている用語の意味

- 本機(または本体) ………コピーボードを指します。
- USBメモリ ………USBフラッシュメモリを指します。
- USBメモリ保存 …………操作パネルの USBメモリ(USBポート)を使って板書データを保存することを 言います。(本機には3つのUSBポートがあります)
- 内部メモリ …………読み取り画像の一時保存場所を指します。
- コピー ………………印刷とUSBメモリ保存の両方を言う場合は"コピー"と言います。
- ページ(型名 M-125)………シート面にふられた番号をページと呼びます。
- スクリーン(型名 M-125)……光学機器の投映専用のページ"S"を"スクリーン"と呼びます。
- "スクロール" または "移動" ……シートの送りを指します。



# ご使用の前に

#### 絵表示について

この「取扱説明書」と「設置・組立説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使い になる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と 意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



※プリンタの安全上のご注意につきましてはプリンタの説明書をご覧ください。





#### 内部を開けない・分解しない

サービスマン以外の方は本体の裏板を開けない **分解禁止**でください。内部の点検・調整・修理・清掃は お買い上げの販売店または弊社「お問合せセン ター」にご依頼ください。



#### 水ぬれ禁止

本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬 品や水の入った容器を置かないでください。水 がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の 原因となります。



水場や水にぬれるような所には置かない 水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の 原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使 用や、屋外での使用はさけてください。

#### 故障したままの使用はしない

万一、煙が出ている・変なにおいや音がするな どの異常状態のまま使用すると、火災・感電の 原因となります。 すぐに本機の電源を切り、そのあと必ずAC電源

アダプタのプラグをコンセントから抜いてくだ さい。

煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ の販売店または弊社「お問合せセンター」に修 理を依頼してください。

お客様による修理は危険ですから絶対におやめ ください。

#### 表示以外の電圧で使用しない

AC100V以外の電圧で使用しないでください。 火災・感電の原因となります。

# 《必ずお守りください》





組立施工業者以外は設置しない 設置の不具合により、けがの原因になります。

壁面取り付けは工事が必要です。 壁面に取り付ける場合は本体および取り付け金 具の総重量に長期間十分に耐えうる(また、地 震にも耐える)壁面強度が確保されているかを お確かめください。強度が不足している場合は、 補強してください。 (施工に関しては弊社販売店にお問い合わせくだ さい。)

 $\bigcirc$ 

#### AC電源アダプタの取り扱い

- 指定以外のAC電源アダプタを本機に接続しないでください。指定以外のAC電源アダプタを使用すると、火災・事故の原因となります。
- 表示以外の電圧で使用しないでください。火 災・感電の原因となります。
- AC電源アダプタをぬらさないでください。火 災・感電の原因となります。
- AC電源アダプタに衝撃を与えないでください。火災・感電の原因となります。

AC電源アダプタやテーブルタップのコー

#### ドを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 設置時に、製品と壁やラック(棚)などの間
   に、はさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げの 販売店または弊社「お問合せセンター」に交 換をご依頼ください。

AC電源アダプタやテーブルタップの コード・プラグについて

 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでく ださい。感電の原因となることがあります。



 移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プ ラグをコンセントから抜いてから行ってくだ さい。接続したまま移動させるとコードに傷 が付き、火災・感電の原因となることがあり ます。

- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。
- 電源プラグの端子および端子の付近にほこり
   や金属物が付着している場合は、電源プラグ
   を抜いてから乾いた布で取り除いてください。
   そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

付属品のACアダプタボックスとテー ブルタップの取り扱い

- テーブルタップは本機のAC電源プラグとプリンタのAC電源プラグ専用コンセントです。
- テーブルタップ、各AC電源アダプタを収納するために本機にはACアダプタボックスを用意しています。
   AC電源アダプタや電源コードおよびテーブル

タップは熱を発生しますので適度の間隔をあ けて配置し、ケーブルは束ねないでください。 発熱して火災の原因になります。

 プリンタ台の上に花瓶、植木鉢、コップ、化 粧品、薬品や水の入った容器を置かないでく ださい。水がこぼれてACアダプタボックスの 中に入った場合、火災・感電の原因となりま す。

# 雪が鳴りだしたら、電源プラグに触れ ない

雷が鳴りだしたら、電源プラグには触れないで ください。感電の原因になります。

→ 付属のCD-ROMをオーディオ用CDプ レーヤーで使用しない

付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレーヤーで は絶対に使用しないでください。大音量により耳 に傷害を与えるおそれがあります。また、スピー 力を破損するおそれもあります。

# 《必ずお守りください》

汗亰



# 乗ったり、重いものを置いたりしない

本機に乗らないでください。特に、小さなお子 様のいる場所ではご注意ください。倒れたり、 こわれたりしてけがの原因となることがありま す。

本機の上に重い物を置かないでください。バラ ンスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因 となることがあります。

#### ぶらさがらない

本機にぶらさがったり、寄りかかったりしない でください。たおれた場合に思わぬ怪我の原因 となります。



#### 不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、 倒れたり落ちたりしてけがの原因となります。



## 1人で本体を持ち上げない

本機の設置などで本体を持ち上げる場合は、2 人以上で持ち上げてください。倒れたりしてけ がの原因となります。

#### スタンドを取り付けている場合

- 必ず付属のスタビライザーをスタンドに取り 付け、キャスターのストッパーをロックして ください。本機が倒れてけがの原因となりま す。
- 移動の際は転倒のおそれがありますので、ス タビライザーを取り外しキャスターのストッ パーを解除してください。その後、本機の左 右を支えて静かに移動し、衝撃はさけてくだ さい。

本機が倒れてけがの原因となります。



プリンタを本体に据え付ける場合 本体にプリンタを据え付ける場合は、プリンタ ガイドを必ず取り付けてください。本機を移動 する際にプリンタが落下して損傷やけがの原因 となります。

#### シートの反射光について

本機のシート面は、白く光沢があり、プロジェ クタなどの光学機器の投映をしますと、反射光 により目の疲れなどの症状を発生することがあ りますのでご注意ください。 型名M-125はスクリーンに切り替えると投映す ることができます。 また、レーザーポインタのシート面(スクリー ン面は除く)への照射は、思わぬ事故の発生に つながる恐れがありますので、ご使用をお控え

#### 設置場所について

ください。



- ・
   ・
   自射日光が当たるような暑いところ、また、
   エアコンの風が直接当るところには、置かな
   いでください。
- 油煙や湿気の当たるような場所(調理台や加 湿器のそば等)に置かないでください。
- 電源プラグをコンセントから抜く場合、容易 に手が届くように本機を設置してください。



### 使わないときはプラグを抜く

長期間使用しないときは、ACアダプタボックス の電源プラグをコンセントから抜いてください。 漏電により火災の原因になることがあります。

# 《必ずお守りください》

お願い

#### テープ類を使用する場合(型名M-12S/M-12W)

シートの表面にテープ等を使用する場合は、メンディング テープをご使用ください。

はがした後は必ずきれいに拭きとってください。

また、弊社指定のテンプレートシート以外(紙など)を貼 ったままシートを移動させることはおやめください。故障 の原因となります。

#### シートにテンプレートシートなどを貼り付けな い (型名M-125)

シートにテンプレートシートや用紙を貼り付けてコピーす ることはおやめください。故障の原因になります。

#### シートの表面を傷つけない

シートの表面を鋭利なもの、硬いものでたたいたり、突き 刺したりしないでください。

#### 継ぎ目を汚さない

シートの継ぎ目は汚さない様に注意してください。まれに、 コピーされる場合があります。

#### シートは薬品で拭かない

本体およびシートを、シンナー、ベンジン、アルコール等 で拭かないでください。変色したり、シートを傷めること があります。

#### 専用マーカーを使用する

必ず専用のマーカーとイレーサーを使用してください。そ の他のマーカーやイレーサーを使用したり、直接手でこす ったりするとシートを傷つけたり、シートが汚れインクが 消えなくなることがあります。

マーカーは必ず、横向きにして保管してください。消えに くくなる場合があります。

#### シートに記入した文字を長時間放置しないで 消えにくくなることがあります。

#### 読み取り許容範囲内に記入する

この範囲以外に描いた部分は、印刷、メモリやパソコン保存時にコピーできないことがあります。

#### スクリーンに描画をしない(型名M-125)

スクリーンは光学機器専用に設計されています。スクリー ンに描画をすると付属のイレーサーではインクが消えなく なります。誤って書き込んだ場合は、中性洗剤を薄めたも ので拭いて、洗剤が残らないように拭きとってください。

#### CD-ROMの取り扱い

ラベルが印刷されていない面(データ記録面)には触れないでください。記録面が汚れると正常にデータが読み取れなくなります。またCD-ROMに紙やシールなどを貼らないでください。

長時間直射日光の当たる所や暖房機器の近くに置いたり、 落としたり、曲げたりしないでください。CD-ROMが変 形しデータが読み取れなくなります。

#### USBケーブルについて

本機付属以外のUSBケーブルを使用する場合は、USB-IF のロゴ認定されたUSBシールドケーブルを使用してくだ さい。本機をUSBハブに接続して使用することはおやめ ください。正常に動作しない恐れがあります。

#### USBメモリについて

- 本機がサポートするUSBメモリのフォーマットはFAT, FAT 32です。本機で使用できないUSBメモリもありますので、動作確認済みのUSBメモリを弊社のホームページでお調べください。
- USBメモリに保存したデータは万一の故障や消失に備 えて、他の媒体に定期的に保存することをお勧めします。
- ●本機の内部メモリ(読み取り画像)やUSBメモリに保存した内容の損害については当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

#### -プリンタについて―

本機のプリンタには、弊社が指定するプリンタ機種の み接続できます。 指定機種以外のプリンタを接続した場合は、動作保証 いたしかねますので、接続しないでください。 詳しくは、お買い上げの販売店または弊社「お問合せ センター」までお問い合わせください。

本機は、プリンタ同時購入をお勧めしています。 製品の仕様上、お客さまでのプリンタ接続はできません。詳しくは、お買い上げの販売店または弊社「お問 合せセンター」までご連絡ください。

# お手入れについて

いつまでも鮮明なコピーをおとりいただくために、 以下のお手入れを定期的に行ってください。

#### シートの清掃

シートが汚れたときは、よく絞った布で水拭きしてください。また、シート面が乾かないうちにきれいな乾いた柔らかい布で仕上げ拭きをしてください。清掃後シートが完全に乾いてからお使いください。

汚れのひどいイレーサーや、ウェットティッシュ、OAク リーナー、中性洗剤等は使用しないでください。

#### ペントレイ、フレームカバーの清掃

ペントレイやフレームカバーについたマーカーによる汚れ は、よくしぼった布で水拭きにしてください。 プリンタの清掃はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

#### イレーサーのお手入れ

イレーサーの消去面が汚れたら、予備のスポンジに取り替 えてお使いください。

イレーサーを汚れたまま使用しますとシート面が汚くなり、シートの汚れが取りにくくなります。



# コピーボード シート面に書いた文字やイメージをカラーまたはモノクロで, 普通紙に印刷できます。

操作パネルの「印刷」ボタンを押せば、シート面に手書きした内容を、素早く普通紙A4用紙に印刷。 メモをとる必要がないため、会議の参加者は議題に集中できます。

印刷した用紙には、直接書き込みもでき、捺印もできるので、会議録として保存したり、回覧するの にも便利です。プリントは最大20枚、連続印刷できます。

# コピーボード シート面に書いた文字やイメージを画像ファイルとして, USBメモリに保存 できます。

USBメモリを操作パネルの下部に挿し込み、操作パネルで「保存」ボタンを押せば、シート面に手書きした内容をそのまま画像ファイル(PNG.JPEG.PDFいずれかを選択)として、USBメモリへ保存できます。

# 」 コピーボード シート面に書いた文字やイメージを画像ファイルとして,直接パソコンにも取り込めます。

パソコンとUSBケーブルで接続し、直接、1面分の情報を画像データとして取り込むことができます。



#### 4面コピーボード シート+1面スクリーン(型名; M-125)

4面コピーボード機能に加え、プロジェクタやOHP画面投映用スクリーンがついてワンタッチで切り 替えることができます。コピーボードとプロジェクタスクリーンを一台で併用でき、設置スペース有 効利用、別途準備の手間も省けます。

※ スクリーン面へのマーカーでの書き込みはできません。また、スクリーン面へ投映された画像の印刷、USBメモリ及びパソコ ンへの保存はできません。



#### メンテナンスフリー・低消費電力

読取り光源にRGB 3原色のLEDを使用しているため、従来のコピーボードのように蛍光灯を交換す る必要がありません。また、シート面の読取り時だけ、LEDが点灯しますので、蛍光灯のように読取 り時以外でも点灯させておく必要がなく、低消費電力を実現しています。

#### 消し忘れ防止機能

電源を切る際に消し忘れページ(シート面)がある場合、自動的に未消去面へ移動してから電源が切れます。



#### ヘッダー/フッター機能

付属のソフトウェアを使用して、用紙の上下の余白にタイトルや社名、日付等の文字や画像を入れて 毎回、同じ情報を印刷または保存ができます。

9



\* ご購入商品のタイプによってはプリンタやスタンド が別売品となることがあります。



#### 読み取り許容範囲について

コピー可能な部分は、図のグレーで表示されて いる部分です。

 この範囲以外に描いた部分は、印刷、USB メモリやパソコン保存時にコピーできない ことがあります。 各部の名称

# 本体背面



このイラストはプリンタおよび接続線を省略しています。

**DC 入力端子** AC電源アダプタのDCプラグを接続します (38ページ参照)。(付属のAC電源アダプタ以 外は接続しないでください。)

#### ・PC専用USBポート(タイプB)

パソコンのUSBポート(タイプA)と接続しま す。

付属ソフトウェアにて直接パソコンに画像デー タを転送させる場合や本機の動作環境を設定す る場合に使います。この機能を使うには、はじ めに付属のCD-ROM内のドライバとソフトウ ェアをインストールしてください。(別冊「ソ フトウェア操作説明書」をご覧ください。)

#### プリンタ端子(USBポート タイプA)

プリンタのUSB端子と接続します(38ページ 参照)。 (プリンタ接続専用端子です。プリンタ以外は 接続しないでください。)





※図のプリンタはイメージイラストです。

各部の名称

# 本体操作パネル (型名M-12S/M-12W)

ボタンを押すときは、中央付近(丸い凸部分)を押してください。隅を押すと動作しない場合があります。



#### 1 電源 ○ボタン

本機の電源を入/切(スタンバイ状態)します。 コピー濃度 ●ボタンと電源 ○ボタンとの組み合わせ で "機能設定"ができます。詳細は30ページをご覧 ください。

#### (お知らせ)

「消し忘れ防止」機能を設定した場合は、未消去面 へ移動してから電源が切れます。\*1

\*1 ご使用方法によっては、「消し忘れ防止」機能が正しく 動作しない場合があります。

#### 2 表示窓

印刷枚数やUSBメモリ保存の動作状態とエラー情報 を7セグメントLEDで知らせます。 エラー情報は34ページをご覧ください。 3 印刷□ボタン シートが1面分移動して読み取り、表示窓に表示している 枚数を印刷します。

4 +/-ボタン(印刷枚数設定)
 +ボタンまたは-ボタンを押し印刷枚数を設定(最大20
 枚)します。印刷枚数は表示窓に表示します。

# 5 保存 1 ボタン(USBメモリ保存) シートが1面分移動して読み取り、USBメモリへ保存します。

6 USBメモリ → ポート (USB ポート タイプA) 市販のUSBメモリに本機の読み取り画像を保存します。

#### 7 追加印刷 @ ボタン

前回印刷されたシート面をもう一度印刷します。(シート は移動しません) 印刷枚数の変更はできますが、コピー濃度とカラー/モ ノクロの変更はできません。

#### 8 コピー濃度●ボタン

コピーの濃度を"標準"にするか"濃く"するかの選択 です。

#### 濃度モード表示ランプ

"濃く"を選択すると濃度モード表示ランプが緑点灯します。印刷、USBメモリ保存、パソコン保存時に有効となります。

#### 9 カラー 日:日 ボタン

"カラー"または"モノクロ"で印刷(またはメモリ保存)するかの選択です。

#### カラーモード表示ランプ

"カラー"を選択するとカラーモード表示ランプが緑点 灯します。

※モノクロプリンタを接続している場合は、"カラー"を 選択してもモノクロ印刷となります。

#### 10 送り/停止 1 ボタン

シートを1面分左にスクロールして自動停止します。スク ロール中に押すとスクロールが停止します。 各部の名称

## 本体操作パネル (型名 M-125)

ボタンを押すときは、中央付近(丸い凸部分)を押して ください。隅を押すと動作しない場合があります。



#### 1 電源 ① ボタン

本機の電源を入/切(スタンバイ状態)します。 印刷、保存、ページ切り替えのキャンセルに使い ます。

コピー濃度 ●ボタンと電源 ●ボタンとの組み合わせで "機能設定"ができます。詳細は30ページをご覧ください。

#### (お知らせ)

「消し忘れ防止」機能を設定した場合は、未消去 面の先頭へ移動してから電源が切れます。\*1

\*1ご使用方法によっては、「消し忘れ防止」機能が正し く動作しない場合があります。

#### **2** 表示窓

印刷枚数やUSBメモリ保存の動作状態とエラー情報を7セグメントLEDで知らせます。 エラー情報は34ページをご覧ください。

#### 3 印刷 □ ボタン

シートが1面分移動して読み取り、表示窓に表示している枚 数を印刷します。

4 +/ーボタン(印刷枚数設定) +ボタンまたはーボタンを押し印刷枚数を設定(最大20枚) します。印刷枚数は表示窓に表示します。

# 5 保存 () ボタン(USBメモリ保存) シートが1面分移動して読み取り、USBメモリへ保存します。

6 USBメモリ ・ ペ→ ポート (USB ポート タイプA) 市販のUSBメモリに本機の読み取り画像を保存します。

#### 7 追加印刷 帰ボタン

前回印刷されたシート面をもう一度印刷します。(シートは 移動しません) 印刷枚数の変更はできますが、コピー濃度とカラー/モノク 口の変更はできません。

#### 8 コピー濃度●ボタン

コピーの濃度を"標準"にするか"濃く"するかの選択です。 **濃度モード表示ランプ** "濃く"を選択すると濃度モード表示ランプが緑点灯します。 印刷、USBメモリ保存、パソコン保存時に有効となります。

#### 9 カラー 副目 ボタン

"カラー"または"モノクロ"で印刷(またはメモリ保存) するかの選択です。

#### カラーモード表示ランプ

"カラー"を選択するとカラーモード表示ランプが緑点灯し ます。

※モノクロプリンタを接続している場合は、"カラー"を選 択してもモノクロ印刷となります。

#### 10 ページ 切り替えボタン ◄ / ➡

ページの切り替えに使います。

- ・ページ切り替えボタン IIト は押すごとにページランプが1→ 2→3→4 と点滅し、指定のページまでスクロールします。
- ・ページ切り替えボタン <■は押すごとにページランプがS→</li>
   4→3→2→1 と点滅し、指定のページまでスクロールします。

(お知らせ) ページ切り替えボタン II▶ ではスクリーン (Sペ ージ) ヘスクロールできません。

#### ページランプ

現在表示しているページが点灯(緑色)します。 指定ページへスクロールしている間は指定したページランプ が点滅し、停止すると点灯に変わります。

#### 11 スクリーン 🖓 ボタン

ボタンを押すとスクリーン (Sページ) ヘスクロールします。 再び押すと元のページに戻ります。 本機は、専用マーカー(4色)で描いた図形や文字をCCDイメージセンサーで読み取り、内部メモリに画像デ ータを蓄積します。

印刷 [] ボタンを押した場合はシート面イメージデータが、プリンタからプリントアウトされ、保存 [] ボタン を押した場合はUSBメモリへ画像データとして保存します。

#### シート面に描画する

使いかたの順序

付属の専用マーカーで描いてください。消すには付属の専用イレーサーで消します。 必ず専用マーカーで描いてください。消えなくなったりシートを汚損する恐れがあります。 手でシートを移動させる場合は(型名M-12S/M-12Wのみ)、24ページの「手動でシート面を 移動させる」をご覧ください。

#### 印刷をする場合

- (1) A4用紙をセットする。 A4用紙以外はセットしないでください。
- (2) 本機の電源 () ボタンを押して電源を入れる
- (3) プリンタの電源を入れる 操作方法に関しては、お使いのプリンタの取扱説 明書をご覧ください。
- (4)印刷 [」ボタンを押します。シートが1面分移動して読み取りコピー動作を開始します\*。 「印刷のしかた」19ページ参照



- (1) 本機の電源 ① ボタンを押して 電源を入れる
- (2)本機のUSBメモリ ← ポートにUSBメモリを 差し込みます。
- (3) 保存 <sup>1</sup> ボタンを押します。 「USBメモリを使う」25ページ参照

#### 使わないとき

- (1) 描画したシート面は専用イレーサーできれいに消しておきましょう(長時間の放置は消えにくくなります。)
- (2)本機の電源()ボタンを押して電源を切る(スタンバイ状態) USBメモリを装着したまま電源を切ることはできません(USBメモリ抜き忘れ防止機能)。 本機には裏面描画の消し忘れ防止機能があります。工場出荷状態は「なし」です。有効にするには本機の "機能 設定"(30ページ参照)で変更する方法のほかに、TOOLBOXの[消し忘れ防止]で「あり」に設定できます。 (TOOLBOXでの操作は別冊の「ソフトウエア操作説明書」をご覧ください。)
- (3) プリンタの電源を切る
- \* 印刷 [] ボタンを押して読み取り動作を行い、印刷している間に保存 [] ボタンを押すと印刷終了後にUSBメモリ保存を行い ます。また、保存 [] ボタンを押して読み取り動作を行い、USBメモリに保存している間に印刷 [] ボタンを押すと保存終了 後に印刷動作が始まります。このため1回の読み取りで印刷とUSBメモリ保存の両方が行えます。

#### (お知らせ)

- 電源を入れる際は、電源プラグを接続した後または電源を切った(スタンバイ状態)後、約5秒以上待ってから電源 ①
   ボタンを押してください。
- カラーで印刷またはUSBメモリに保存した場合の画像の色は、マーカー色とは多少異なります。
- 文字のかすれや薄い線、マーカーの重なりなどにより、部分的に色が異なったり読み取りできない場合があります。
   また、コピー濃度●を "濃く" に設定した場合、黒の色混ざり (カラー設定時) や罫線読みを発生することがあります。
- 内部メモリには前回印刷またはUSBメモリに保存した読み取りデータが蓄積されています。このデータは電源 ① ボタンで電源を切る(スタンバイ状態)と消去されます。



#### お知らせ

い。

#### 接続とACアダプタボックスについて

本機およびプリンタのAC電源アダプタをテーブルタップへ接続し、テーブルタップの電源プラグを壁面の電源コンセン トへ接続する一括電源供給方式です。各AC電源アダプタやテーブルタップはACアダプタボックスに収納しています。 本書での「電源プラグ」は接続済みのテーブルタップの電源プラグを示します。 まだ、接続や収納をしていない場合は、別冊の「組立・設置説明書」をご覧になり、目的に合わせた接続を行ってくださ

Cアダブタボックス
 E面の電源コンセント
 ACアダブタボックス
 E面の電源フンセント
 ACアダブタボックス
 E面のすうグ

※電源プラグは確実に差し込んでください。

#### 使用するときは電源プラグを壁面の電源コンセント(AC 100V)と接続します。

本機の主電源が入ります。本書ではスタンバイ状態と言います。

本書の説明は電源プラグを接続している状態(スタンバイ状態)で行います。

#### プリンタの電源について

● 電源プラグを電源コンセントと接続するとプリンタへも電源を供給します。
 印刷する前に、プリンタの電源を入れてください。

#### 本機を長期間使用しないとき

壁面の電源コンセントから電源プラグを抜いてください。

#### ご注意

- 電源プラグを電源コンセントから抜く場合、容易に手が届くように本機をコンセントの近くに設置してください。
- 付属のAC電源アダプタ、AC電源コードは本製品専用です。決して他の製品には使用しないでください。



印刷用紙への日付/時刻の印字(ヘッダー/フッター)や、保存時のファイル情報に日付/時刻を記録しますの で本機の時計を正しく合わせてください。

操作の概要

型名M-125は時刻設定で使うボタン 位置は下図と異なりますが、操作方 法は同じです。



1	「機能設定」に切り替える 電源が入った状態で、コピー濃度 € ボタンを 押したまま電源 () ボタンを押します。
2	印刷 🛛 ボタンを押して「時刻設定」に切り替える
3	<b>日時の設定モードを表示する</b> 表示窓に表示される設定モードの内容 <u> こ.1 こ.2 こ.3 こ.4 こ.5 こ.5</u> (Ld24h) (Fd24h) 西暦年 月 日 時 分
4	<b>設定モードの年月日および時分を合せる</b> +または-ボタンを1度押すと設定ができるようになります。 +または-ボタンを押して合せます。
5	印刷 □ ボタンを押して決定する 次の設定モードに移ります。 4.5の操作をして現在の日時に合せます。 ※操作3~5のとき電源 ① ボタンを押すと途中の設定は解除されて 設定前の日時に戻ります。
6	<b>終了する</b> 分の設定モード(c.6 表示)を設定したあと、印刷 □ ボタン を押すと「時刻設定」は終了し、[F1]表示(機能設定)に 戻り、10秒後通常モード([O1]表示)に自動で戻ります。

準備:電源プラグを壁面の電源コンセント(AC 100V)へ接続してください。16ページ参照 [例] 2008年11月8日午後2時16分(2008.11.08 14:16)に合わせます。



### 時刻設定のしかた



印刷のしかた

シート面に描画した内容を印刷する場合にはプリンタを使います。

プリンタによって操作が異なったり、各部分の名称が異なります。詳しい使いかたはお使いのプリンタの取扱 説明書をご覧ください。



プリンタの電源を切り、用紙を取り出してください。

ご注意 印刷中は電源を切ったり、USBケーブルを抜かないでください。









● 表示窓に" *E* + " が点滅表示されている場合は印刷エラーです。34ページ「エラー表示の情報内容」をご ください。

次ページに続く





#### 印刷動作を途中で中止する

#### 読み取り中の場合(印刷 🗋 ボタンを押した場合)

送り/停止 🖤 ボタン(型名M-125は電源 🕛 ボタン)を押すと読み取り動作中のシートが停止し(型名M-125は元のペー ジに戻ります)、読み取った途中までの画像データを印刷します。プリンタから用紙が排紙されるまでお待ちください。

型名 M-12S/M-12W



印刷 [] ボタンを押し読み取りが終了した後に印刷を中止する場合 追加印刷で複数枚印刷をしているときに中止する場合(追加印刷 []』ボタンを押した場合) 本機の電源 ① ボタンを押してください。しばらくすると印刷を中断し、用紙が排紙されます。

#### ページを指定する (型名 M-125)

ページ切り替え ◀┛/ ਘ▶ ボタンを押して指定のページランプを点滅させると、指定のページまでスクロールします。



- Sページのときページ切り替え ■▶ ボタンを押しても1ページは指定できません。
- スクロール中にシート下部に穴が移動するのが見えますが、仕様上必要な穴で破損ではありません。
- シート移動時にシートの巻きぐせが見えることがありますが、異常ではありません。
- シート面を巻き戻した際にシート面に書いたものが、部分的にかすれる場合があります。

#### ご注意

● ページランプの表示内容と実際のページがずれた場合は、1ページまたは、Sページに移動させてください。

#### スクリーンに切り替える (型名 M-125)

ワンタッチでスクリーンに切り替えるとき使います。プロジェクタやOHPなど光学機器専用のスクリーンです。



**シート面が1~4ページのとき、スクリーン ☆ボタンを押します。** ボタンを押すとページランプのSページが緑色に点滅し、スクリーンへスクロールします。 再び押すと、元のページに戻ります。

#### お知らせ

● 電源を切る(スタンバイ)または、電源プラグを抜いた場合は、スクリーンボタンを再び押しても元のページには戻 りません。

#### ご注意

● Sページは光学機器投映用のスクリーンです。消えなくなりますので描画しないでください。また、投写映像は印刷 やUSBメモリ保存はできません。





# 手動でシート面を移動させる (型名 M-12S/M-12W) 本機の電源が切れていても移動させることができます。

手のひらでシートを移動させます。右左どちらでも移動できますが、上下方向 の中央に手を当てて静かに移動させてください。 急な移動は本機の駆動部分を損傷させる原因となります。

#### お知らせ

向圧縮に設定しています。

消し忘れ防止機能を「あり」にしている場合は、手でシート面を移動させる と、消し忘れ防止機能が正しく動作しない場合があります。

#### ご注意

型名M-125は手動でシート面を移動させないでください。無理に移動させ ようとすると故障の原因となります。



-本機のシート面に描画した内容をUSBメモリに保存することができます。保存された画像は後でパソコンに取 り込み会議録作成の資料にしたり、ドキュメントに貼り付けて使用することができます。

#### ● USBメモリ機能を使うために必要なもの

USBメモリを使う

USBメモリ :市販品

パソコン :コネクタはUSBポート(タイプA)、インターフェースはUSB 1.1対応。

#### お知らせ)

- 本機のUSBメモリのフォーマットは、FAT, FAT32をサポートしています。
- USBメモリ保存の解像度の工場出荷状態は「標準」です。高解像度に変更するには本機の "機能設定"(30ページ 参照)で変更する方法のほかに、TOOLBOXの [解像度] で「高解像度」に設定できます。(TOOLBOXでの操作は 別冊の「ソフトウエア操作説明書」をご覧ください。)
- 高解像度を設定した場合、保存に必要な時間が長くなります。

#### ご注意

本機で使用可能なUSBメモリついては弊社ホームページをご覧ください。( http://www.plus-vision.com/jp/ )





● 1面分の読み取り動作(スクロール)をし、停止するとUSBメモリに保存を始めます。 USBメモリに保存中は表示窓の表示が順次時計回りに点滅していきます。



"US"の点滅表示(5秒間)はUSBメモリが未装着を知らせます。USBメモリを装着してから保存 🖞 ボタンを押してください。

"FL"の点滅表示(5秒間)はUSBメモリに保存するのに十分な空き容量がありません。USBメ モリを抜くと点滅表示が止まります。容量に余裕のあるUSBメモリと交換してください。 その他のエラー表示は34,35ページ「エラー表示の情報内容」をご覧ください。

#### (お知らせ)

- USBメモリによっては、認識や保存に時間がかかる場合があります。
- ●読み取り動作中に送り/停止 ♥ ボタン(型名M-125は電源 ボタン)を押した場合、USBメモリ保存が中断され途中までの画像データがUSBメモリに保存されます。
   シート面を移動させる場合は、スクロールが停止してから送り/停止 ♥ ボタン(型名 M-125はページ切り替え ◀II / III>ボタン)を押してください。
- 型名M-125の場合、Sページ(スクリーン)に投映された画像はUSBメモリに保存されません。
- USBメモリ保存中に印刷 □ ボタンを押すと保存終了後に印刷を始めます。
- ワイドタイプ(型名 M-12W)は横方向に用紙サイズに合せた場合は約75%に圧縮された画像になります。
- 保存されたファイルの日付/時刻は本機の時刻が記録されます。17ページ「時刻設定のしかた」をご覧くだ さい。
- USBメモリに一定の空き容量がない場合、保存ボタンを押すと "FL"が表示されます。また、保存中に空き容量が足りなくなった場合、その時点で "FL"表示となります。データを削除しシート面を元に戻し、再び保存 Ⅰ ボタンを押してください。

USBメモリを使う

# 6

## USBメモリをはずす

表示窓の回転点滅が点灯に変わり、USBメモリのアクセスランプが点滅していないこと を確認してからUSBメモリを真っすぐ抜いてください。(詳しくは、USBメモリの取扱 説明書をご覧ください。)

#### ご注意

● USBメモリ保存中(表示窓の回転点滅表示中)やUSBメモリのアクセスランプ 点滅中はUSBメモリを抜かないでください。データが破損する場合があります。



### 本機を使わないときは電源 ()ボタンを押して電源を切る(スタンバイ状態)



#### お知らせ

消し忘れ防止機能を「あり」に設定している場合
電源 ① ボタンを押すと、表示窓と全ての表示ランブが同時に点滅し、未消去面まで
自動的に移動してから、電源が切れます。(型名:M-125の場合、未消去面の先頭へ
移動してから電源が切れます)
※シート溶着部の汚れ、マーカーの消し残しによっては、正しく消し忘れ防止機能が
しない場合があります。
表示窓に1秒間隔で "U5b"文字が流れて表示した場合は、USBメモリが装着されていることを知らせています。USBメモリを抜くと電源が切れます(USBメモリ抜き忘れ機能)。
ボタン操作を30分以上行わなかった場合、本機はスリープモードに入り、操作パネルの表示LEDが消えます。
電源 ① ボタンを押すと表示窓のLEDが点灯します。その後保存 ① ボタンを押すとUSBメモリへ保存を開始します。

USBメモリを使う

# 画像ファイルをパソコンに保存する/削除する

USBメモリ内の画像ファイルをパソコンのハードディスクに保存する、また、USBメモリの容量が一杯になったときにフォルダを削除する場合の操作例です(保存や削除はエクスプローラを使う方法など色々あります)。 パソコンの使いかたは、パソコンや使用ソフトウェアの説明書をご覧ください。

USBメモリ内の本機のフォルダ名は CB\_image です。このフォルダの中に画像が保存されています。 お買い上げいただいたときの工場出荷時の画像ファイル名は PV-xxxxx.png(PNGファイル)です。 xxxxxは日付と番号がふられます(例 PV-08110801.png)。また、日付も工場出荷時の日付(日本標準 時間)です。現在の時刻と異なっている場合は、本体の時刻の設定を行なってください(17ページ「時刻設定 のしかた」参照)。

#### お知らせ

画像保存形式は「PNG」「JPEG」「PDF」のいずれかに変更できます。工場出荷状態は「PNG」です。本機の"機能 設定"(30ページ参照)で変更する方法のほかに、TOOLBOXの [機器設定] → [画像形式] で変更できます。(操作 は別冊の「ソフトウエア操作説明書」をご覧ください。)

### パソコンのUSBポートにUSBメモリを差し 込む

はじめてパソコンと接続する場合は、USBドライ バのインストールが必要です。お使いのUSBメモ リの説明書に従ってください。

 通常、Windows 2000/XP/Vistaは標準ドライバが自動 的にインストールされ、[マイコンピュータ] に [リムーバ ブルディスク] として認識されます。

### 、USBメモリの画像ファイルをパソコンに 保存する場合

【マイコンピュータ】を開き、この中から接続したUSBメモリのドライブを開きます。
 "CB\_image"名称のフォルダが本機の保存データです。

**2**. "CB\_image"のフォルダを[マイドキュメント] などに保存します。

"CB\_image"に入っている全データが保存されます。

# ご注意

パソコンの使用環境により正しく動作しない場合があり ます。

- USB機器を複数台パソコンに接続して同時に使用して いる場合
- USBハブに接続しているときや延長ケーブルを使って 接続している場合。





## USBメモリを使う

USBメモリの画像ファイルをパソコンで削除する 場合

大切な画像ファイルは消去の前にかならずパソコン に保存してください(データのバックアップ)。

- [マイコンピュータ]を開き、この中から接続した USBメモリのドライブを開きます。
   "CB\_image" 名称のフォルダが本機の保存データです。
- "CB\_image"のフォルダを[ごみ箱] に入れ、ごみ 箱を右クリックしプルダウンメニューから[ごみ箱 の中を空にする]を選択します。
   "CB\_image"に入っている全データが削除されます。

フォルダごと削除しても、本機で新しくUSBメモリ保存 すると自動的に"CB\_image"のフォルダは作成されます。



# 3

### USBメモリを外す

パソコンのOSによって切断操作が異なります。詳しくはパソ コンの取扱説明書やパソコンのヘルプをご覧ください。

- タスクバーにある [ハードウェアの取り外し] アイコン をクリックして取り外すUSBドライブ(例「USB大容 量記憶装置デバイス(E:)」デバイス番号はお使いのパソコ ンのシステムによって異なります)をクリックします。
- [USB 大容量記憶装置デバイスは安全に取り外すことができます。]の画面を表示したら[OK]をクリックします。 (Windows XP/Vistalには[OK]はありません。[X] をクリックして閉じます。)
- **3.** これでUSBメモリをパソコンから抜くことができます。

#### (お知らせ)

- USBメモリのアクセスランプ点滅中はUSBメモリを抜か ないでください。データが破損します。
- パソコンが周辺機器の状態チェック動作中など、正常に USBドライブの切断ができないことがあります。







本機には「消し忘れ防止」などの拡張機能があり、本機の操作ボタンを使って直接設定することができます。 拡張機能設定はパソコンにインストールしている「TOOLBOX」メニューの機器設定から行うこともできます。 (別冊のソフトウェア操作説明書をご覧ください。)

# 基本の設定操作

・電源が入っている(表示窓が点灯している)ことを確認してください。 ・[機能設定] モードのとき、10秒間ボタン操作をしないと通常モードに戻ります。



表示窓は印刷枚数表示に戻ります。



## 機能番号と選択表示一覧

前ページの「基本の設定操作」の手順2のときに設定したい機能番号を表示窓に表示させます。 手順3のとき選択内容に対応した表示ランプの点灯/消灯を確認してください。

機能番号	機能名	機能内容	選択内容	濃度モード	カラーモード
(表示窓)				表示ランプ	表示ランプ
F I	時刻設定	日付時刻スタンプの年月日と時刻を設定	17ペーシ	び参照	
	ヘッダー/フッター	保存時の日付時刻の書き込みの設定: 工場出荷時	なし	□濃< 消灯	□カラー 点灯
FC		ヘッダー/フッター情報の出力: オリジナル編集時*	あり★	□濃<	ロカラー 消灯
	消し忘れ防止	裏面シートの消し忘れ防止機能の設定	なし★	□濃< 消灯	ロカラー 点灯
			あり	■濃く 点灯	ロカラー 消灯
	印刷比率	印刷する画像の比率の設定 (型名 M-12W)	橫方向圧縮★	□濃< 消灯	ロカラー 点灯
- 4			等比	□濃<	<ul><li>ロカラー</li><li>消灯</li></ul>
	データ比率	メモリ保存画像およびPC接続時の転送 画像の比率を設定(型名 M-12W)	橫方向圧縮★	□濃< 消灯	<b>ロ</b> カラー 点灯
F 5			等比	□濃<	ロカラー 消灯
	用紙サイズ	印刷用紙の設定	A4サイズ ★	□濃< 消灯	ロカラー 点灯
			レター	■濃く 点灯	ロカラー 消灯
EJ	解像度	メモリ保存画像およびPC接続時の転送 画像の解像度の設定	標準★	□ <b>濃</b> < 消灯	ロカラー 点灯
			高解像度	■濃<	ロカラー 消灯
	画像形式	USBメモリに保存する画像の形式の設定	JPEG	□濃<	ロカラー 消灯
F8			PNG *	□濃< 消灯	ロカラー 点灯
			PDF	□濃<	ロカラー 点灯
F9	テスト印刷	本機内蔵のテストパターンを印刷する	36ページ	参照	
FR	OKIドラムカウンタリセット	沖データ ページブリンタB2200nの ドラムカウンタをリセットする	19ページ	参照	
<b>—</b> ,	カラーモード禁止	カラーモードでの印刷・保存を無効にする 設定	許可★	□濃< 消灯	ロカラー 点灯
			禁止	□濃<	ロカラー 消灯
FE	ファクトリーリセット	各設定を工場出荷状態に戻す。			

★印は初期設定です。

\*ヘッダー/フッターの編集方法は、「ソフトウェア操作説明書」をご覧ください。



本機に付属のCD-ROM に収録されているソフトウェアの使い方は別冊の「ソフトウェア操作説明書」ならび に各ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

## 収録されているソフトウェアと概要

#### ■ USB ドライバ

USB接続のとき本機を外部デバイスとして認識させるドライバソフトウェアです。PC専用USBポートとパソコンを接続する場合は、必ずインストールしてください。

#### ■ TWAINドライバ

USB接続した本機の読み取りデータを、イメージ画像としてパソコンに取り込むソフトウェアです。

- ※ アプリケーションによっては使用できない場合があります。
- ※ TWAIN 規格ver. 1.9 に準拠しています。

#### ■ ソフトウェア「PLUS TOOLBOX」

パソコンからイメージ画像の取り込み操作をする、本機の動作環境を設定する、セキュリティ設定などのユーティリティです。

#### ■ 取扱説明書

取扱説明書をPDF形式で収録しています。 パソコンにAcrobat Readerがインストールされていない場合は、メニューの [Acrobat Reader] をクリックし、画面の指示に従ってインストールしてください。

#### Acrobat Reader

PDF形式のファイルを閲覧するソフトウェアです。

#### ※ CD-ROMの閲覧

CD-ROMの内容をパソコンのエクスプローラを使って表示します。

※ 著作権・使用条件 著作権および使用条件などを開きます。

#### (お知らせ)-

Windows 2000は「Administrator」の権限(管理者権限のあるユーザー)でインストールしてください。 Windows XP/Vistaは「コンピュータの管理者」の権限(アカウント)でインストールしてください。

#### ご注意

ヘルプに関して

アプリケーションソフトのヘルプは、オンラインでのマイクロソフトHTMLヘルプ形式を採用しています。

#### Windws Vistaのユーザーアカウント制御に関して

ユーザーアカウント制御の設定を無効化しているとソフトウェアが正常に動作しない場合があります。



# 動作環境

対応OS:	Microsoft Windows 2000 Professional (Service Pack 4以上) /
	XP (Home Editiom /Professional Editiom Service Pack 2以上) /
	Vista (32bitバージョン)
対応PC:	上記OS が動作するIBM PC/AT 完全互換機
CPU:	Pentium II 1.2GHz 以上のプロセッサ
メモリ:	Windows 2000(128MB以上)、
	Windows XP(256MB以上)、
	Windows Vista (512MB以上)
空きHD 容量:	40MB 以上(画像保存領域を除く)
表示解像度:	800 x 600 ピクセル以上
周辺機器:	CD-ROMドライブ、標準のUSBポート
Webブラウザ:	Internet Explorer 6.0以上

#### ご注意

- 上記の動作環境ですべての動作を保証するものではありません。
- Windows 95/98SE/Me/NT/2000 Server /Server 2003 /Vista (64bitバージョン) には対応していません。

# 本機の工場出荷時の状態

付属CD-ROM内のソフトウェア「PLUS TOOLBOX」の「機器設定」を使って本機の設定を変更することができます。 設定方法は別冊の「ソフトウェア操作説明書」をご覧ください。 下記は機器設定項目と工場出荷時の設定状態です。

機器設定項目	設定内容	工場出荷状態
日付時刻設定	日付時刻スタンプの年月日と時刻を設定	日本標準時間
画像形式	USBメモリに保存する画像の形式を設定する	
	JPEG/PNG/PDF	PNG
用紙サイズ	A4/レター	A4
比率指定	印刷する画像の比率を設定する	
	板面のイメージ通り/用紙サイズに合わせる	用紙サイズに合わせる
消し忘れ防止	裏面シートの消し忘れ防止機能あり/なし	なし
カラーモード禁止	カラーモードでの印刷・保存を無効にする(無効/有効)	無効
解像度	メモリ保存画像およびPC接続時の転送画像の解像度の選択	標準
	標準:読み取り画像の縦・横の1/2サイズ	
	高解像度:読み取り画像の縦・横の1/1サイズ	
ヘッダー/フッター	工場出荷時:印刷・保存時の日付時刻の書き込み あり/なし	あり
(日付時刻タイムスタンプ)	オリジナル編集時:ヘッダー/フッター情報の出力 *	

\* ヘッダー/フッター情報の一部に日付時刻タイムスタンプを、任意で表示ができます。 工場出荷時は日付時刻スタンプのみ表示します。



操作パネルの表示窓に次のような点滅表示が出ている場合は次のことをご確認ください。

エラー表示は5秒間点滅します(ただし "E4", "E5", "E6", "E8" のエラー表示は点滅表示後、点灯に変わります)。



エラー表示番号	現象と対処		
ビ     ビ     ビ	<ul> <li>プリンタケーブルは接続されていますか。</li> <li>プリンタの電源が入っていますか。</li> <li>AC電源アダプタを使用するプリンタの場合途中のケーブルが抜けていませんか。</li> </ul>	● プリンタを正しく接続し、プリンタの電 源を入れてください。	
	<ul> <li>● プリンタに用紙がセットされていますか。</li> </ul>	<ul> <li>● プリンタの電源を入れ直した後、プリン タにA4用紙を入れてください。</li> </ul>	
	<ul> <li>ブリンタのエラーランプが点滅(または 点灯)していませんか。</li> </ul>	● プリンタの取扱説明書をご覧ください。	
USBメモリ 未認識	● 未フォーマットのUSBメモリではありま せんか。	<ul> <li>◆本機はFATおよびFAT32のフォーマット をサポートしています。フォーマットは パソコンで行ってください。</li> </ul>	
	<ul> <li>         ◆本機に対応していないUSBメモリを使用 していませんか。     </li> </ul>	<ul> <li>本機で使用可能なUSBメモリついては弊 社ホームページをご覧ください。</li> <li>(http://www.plus-vision.com/jp/)</li> </ul>	
	● USBメモリの差し込みが不完全ではあり ませんか。	<ul> <li>●パソコンで動作確認を行ってください。</li> </ul>	
	●USBメモリが破損していませんか。		
USBメモリ保存 異常	● USBメモリに保存中、エラーが発生しま した。	<ul> <li>もう一度保存をやり直してください。</li> <li>処理中はUSBメモリの抜き差しを行わないでください。</li> </ul>	
<b>E</b> 日 読み取り異常	<ul> <li>●読み取りランプ点灯不良または読み取り 信号エラーです。</li> </ul>	<ul> <li>電源プラグをコンセントから抜きもうー 度コンセントに差し込み直してください。</li> </ul>	
E5 <i>\$77413-</i>	● メモリや内部の異常です。	<ul> <li>電源プラグをコンセントから抜きもうー 度コンセントに差し込み直してください。</li> </ul>	
ページ検出エラー (型名M-125のみ)	● ページが正しく検出されていません。	<ul> <li>電源プラグをコンセントから抜きもうー 度コンセントに差し込み直してください。</li> </ul>	
セキュリティ保護	<ul> <li>● セキュリティで無効に設定されている機能を実行しようとしました。</li> </ul>	<ul> <li>●専用のソフトウェアを使って変更できます。詳しくは弊社「お問合せセンター」</li> <li>にお問い合わせください。</li> </ul>	
カラーモード禁止	<ul> <li>● カラーモードでの印刷・保存を無効にする設定です。</li> </ul>	<ul> <li>◆本機の"機能設定"で変更ができます。</li> <li>設定方法は、30ページをご覧ください。</li> </ul>	
USBメモリ 未装着	● USBメモリが本体に装着されていません。	● USBメモリをUSBポートに装着してくだ さい。	
"USb" の文字表示が流れて いる場合抜き忘れ警告	<ul> <li>● USBメモリを本体に装着したまま電源</li> <li>● ボタンを押しましたか。</li> </ul>	<ul> <li>USBメモリが本体に装着されています。</li> <li>USBメモリを抜くと電源が切れスタンバイ状態になります。</li> </ul>	

### エラー表示の情報内容/故障と思われる前にもう一度ご確認ください

エラー表示番号 現象と対処 ●USBメモリの空き容量がありません。 ● パソコンで不要なデータを削除してくだ USBメモリフル さい。28,29ページをご覧ください。 ●本機対応外のプリンタが接続されていま ● 電源 () ボタンを押して電源を切ってくだ 対応外のプリンタ す。 さい。記録が必要な場合は電源を入れ が接続されている USBメモリに保存してください。 時刻設定エラー ●時刻設定時にエラーが発生しました。 ● 電源 () ボタンを押すと「c.1」表示に変 わります。西暦から設定し直してくださ い。 ●36ページをご覧ください。詳しくは弊社 プリンタ接続制限が機能しています。 プリンタ接続制限 「お問合せセンター」にお問い合せくださ い。

症状が直らない場合は、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。



修理を依頼される前に次のことをご確認ください。

状態		ご確認ください	
	電源 也 ボタンを押して電源が入らな い	<ul> <li>電源プラグが壁面の電源コンセントしっかり差し込まれているか確認してください。また本体底面のDC端子のDCプラグがしっかり差し込まれているか確認してください。</li> <li>(電源プラグを1度コンセントから抜き、数秒後に再度コンセントに差してください。)</li> <li>それでも、電源が入らない場合は、ACアダプタボックスを外してAC電源アダプタの電源プラグがテーブルタップから抜けていないか確認してください。</li> </ul>	
コピー	シートに記入した文字がイレーサーで 消えない	<ul> <li>●専用マーカー以外のマーカーを使用していませんか?</li> <li>(水または中性洗剤をふくませた布をよくしぼって、ていねいに拭きとってください。)</li> </ul>	
ボード	文字や線に印刷またはUSBメモリに 保存されない部分がある	● 文字のかすれや薄い線は印刷やUSBモリ保存できない部分があります。 ● 濃度設定を"濃く"に設定してみてください。	
· (本機)	読み取ったコピー(画像)が汚い、イ レーサーで消去しても「消し忘れ機能」 が動作する	<ul> <li>● シートにマーカーの消し残し、またはカスがたくさん付着していませんか?</li> <li>(汚れている場合は、やわらかい布に水をふくませ、かたく絞ってから、シートをなでるように拭いてください。)</li> </ul>	
関係	罫線が印刷/USBメモリ保存された り、カラー設定のとき、色混ざりが目 立つ	● 濃度設定を"標準"に設定してみてください。	
	本機とPC接続の場合、USBドライバ のインストール後、付属の「TOOL BOX」ソフトが動作しない	<ul> <li>● デバイスマネージャーにCD-ROM内のUSBドライバが正しく登録されていますか?(登録されていないと!マークが付きます)</li> <li>(USBドライバを削除し、再度インストールしてみてください。)</li> </ul>	
	本機とPC接続の場合、パソコンが本 機を認識しない	<ul> <li>●本機が動作できる状態になっているか、またUSBケーブルが正しく接続するかご確認ください。</li> <li>●本機をUSBハブを通してパソコンと接続していませんか?</li> <li>(直接パソコンのUSBポートに接続してください。)</li> </ul>	

※以上の処置を行っても直らない場合は、お買い上げの販売店または弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。

次ページに続く

# 故障と思われる前にもう一度ご確認ください

状態		ご確認ください		
	本体の電源は入るが、プリンタの電 源が入らない	<ul> <li>● ブリンタ側の電源プラグ(DCプラグ)がしっかり差し込まれていますか確認してください。</li> <li>それでも電源が入らない場合は、ACアダプタボックスを外してプリンタのAC電源アダプタの電源プラグがテーブルタップから抜けていないか確認してください。</li> </ul>		
	印刷 🛛 ボタンを押しても印刷ができ ない	<ul> <li>本体底面のプリンタ端子のUSBプラグまたはプリンタのUSBプラグがしっかり差し込まれているか確認してください。</li> <li>プリンタの電源ランプが点灯していることを確認してください。</li> <li>本体およびプリンタのエラーランプが点灯していないか確認してください。</li> <li>本機のエラーランプが点滅している場合は34ページをご覧ください。</li> <li>(プリンタのエラーについては、プリンタの取扱説明書を参照してください。)</li> </ul>		
プリンク	用紙送りがおかしい	<ul> <li>● 用紙が湿気をおびていたり、用紙が薄すぎるまたは用紙が厚すぎる、用紙を ↑枚しかセットしていない、用紙が曲がってセットしている等(プリンタの 取扱説明書をご覧ください。)      </li> </ul>		
ソ関係	■モノクロページプリンタ 給紙方向に白いすじが入っていたり 部分的にかすれる、印刷が非常に薄い 給紙方向に黒いすじが入る	<ul> <li>● LEDヘッドが汚れています。LEDレンズクリーナーで拭いてください。</li> <li>● トナーが少なくなっています。新しいトナーと交換してください。</li> <li>● 感光ドラムにきずが付いています。</li> </ul>		
	■カラーインクジェットプリンタ 特定の色が印字されない変色して印 字される	● 新しいプリントカートリッジに交換してください。		
	印刷されない	● ブリントカートリッジが正しくセットされているか確認してください。  ● ブリントカートリッジがつまっていないか確認してください。		
	<ul> <li>・印字等がかすれたり、白いすじが 入る場合や、ページが汚れる。</li> <li>・印字した色が、使用したマーカー 色と著しく異なる。</li> </ul>	● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか? ◆テスト印刷をし、ノズルの状態をご確認ください。		

テスト印刷の方法(本機の機能設定で行ないます。30ページ参照)

- 本機の電源入っている状態(表示窓点灯)でコピー濃度●ボタンを押しながら電源●ボタンを押します。表示窓の <sup>\*</sup> F I<sup>\*</sup> 点灯表示(機能設定モード)に変わります。
- 2) +または-ボタンを押して "F9" (テスト印刷)を表示させます。
- 3)印刷 県ボタンを押して決定します。
- ●テスト印刷が開始されます。

#### 印字結果を確認

- ・各インクのラインが均一に表示されているか。
- ・ドット抜け、ラインのかすれ、他のインクより薄いライン等はないか。

#### 対処方法

- ◆ ノズルがつまっている場合はノズルを清掃してください。
- ◆ ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ってください。
- 詳しくはプリンタ付属の「ユーザーガイド」(CD-ROMに収納)をご覧ください。

※印刷の問題、プリンタのメンテナンス等、プリンタに関する詳細はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

● 弊社指定プリンタ以外での接続不具合を避けるため、本機に一定時間、プリンタを接続しない場合、プリンタの接続 ができなくなります。エラー表示番号が "EP"になる場合は、弊社「お問合せセンター」にお問い合わせください。



ボードタイ	(プ(型名)	スタンダード (M-12S)	ワイド (M-12W)	5面(M-125)	
形態	設置方式		自立型(T型脚)または壁掛け	ł	
	外形寸法(T字脚*1)	W1470×D700×H1970*2mm	W1970×D700×H1970*2mm	W1470×D700×H1970*2mm	
	本体質量	31Kg*3	35Kg**	35Kg**	
	T字脚質量		9.6Kg		
ボード	ボード面寸法	W1300×H920mm	W1800×H920mm	W1300×H920mm	
	読取有効寸法	W1280×H900mm	W1780×H900mm	W1280×H900mm	
	面数	2	面	5面(シート4面+スクリーン1面)	
	ページ送り	一方向エンドレス	く(横スクロール)	巻き取り式	
	駆動方式		シート移動式		
	読取方式		CCD光学縮小方式		
	読取照明光源		RGB LED		
	読取解像度	主走査方向	可(シート面 縦)2.4dot/mm	(60dpi 相当)	
		副走査方向	」(シート面 横)2.4dot/mm	(60dpi 相当)	
	読取時間	モノクロ約15秒	モノクロ約20秒	モノクロ約15秒	
		カラー約23秒	カラー約31秒	カラー約23秒	
メモリ部	種類	USBフラッシュメモリ*4			
	対応FAT形式		FAT 12, 16, 32		
	ファイル形式		PNG, JPEG, PDF 形式		
	インターフェース	USB 1.1 または USB2.0 full-speed モード*5			
操作パネル	操作ボタン	│ 電源, +, −, 印刷, 保存, 追加印刷, カラー, コピー濃度, │   │ 電源, +, −, 印刷, 保存, 追加印		電源, +, -, 印刷, 保存, 追加印	
		送り/停止 刷, カラー, コピー濃度, ◀♥, ♥▶			
		(ページ		(ページ切り替え),スクリーン	
	表示	7-セグメント(印刷枚数, エラー番号), LED(濃度, カラー)		7-セグメント(印刷枚数,エラー番号),	
		LED(濃度, カラー),ページLE		LED(濃度, カラー),ページLED	
付加機能	時計	タイムス・	タンプ及びファイルの日付プロ	パティに使用	
		(電源遮断時のバックアップ電池搭載)			
	PC接続	USB経由でシート面のイメージデータを転送(TWAIN対応)			
電源	AC電源アダプタ	入力: AC100-240V/50-60Hz 最大1.5A			
		出力:DC 24V, 2.71A			
	消費電力	省電力時:5W、待機時:5W、動作時:40W(プリンタを除く)			
使用条件	温度	10℃~35℃			
	湿度	30%~85%(ただし、無結露状態)			
記録部	プリンタインタフェース	USB 1.1 ま	たは USB2.0 full-speed モー	-ド 対応プリンタ	
その他	罫線	50mm方眼			
	筆記具		専用マーカー(黒・赤・青・	緑)	

※1:1770、1870、1970 mmの3段階に高さ調節ができます。

※2:H(高さ)は最大値の寸法を記載しています。

※3:プリンタの質量は含まれません。

※4:USBメモリは付属しておりません。

※5:High-speedには対応しておりません。

●品質改善のため、予告なく本体外観、付属プリンタ、仕様などを変更することがあります。あらかじめご了承ください。

● 本機には、イーソル株式会社の eParts が搭載されています。

●ご購入商品名のタイプによってはプリンタとT字脚(スタンド)は別売品となることがあります。

# ■別売品

品名	品番	注文番号	
壁掛用横バー	M-OP-B	44-188	
パーティションハンガー(50mm~75mm)	M-OP-H (50-75)	44-248	
インクジェットプリンタ	使用可能なプリンタについては弊社のホームページ		
モノクロページプリンタ	をご覧ください。		



## 接続配線図

●下記の接続配線図は接続確認のために掲載しています。 ※本機とパソコンとの接続は別冊の「ソフトウェア操作説明書」をご覧ください。

#### 【本機とカラーインクジェットプリンタとの接続図】



【本機とモノクロページプリンタとの接続図】



※図のプリンタはイメージイラストです。

お手持ちの製品が故障した場合は、次の要領で修理させていただきます。お近くの弊社営業所・販売会 社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセンター」にお申し出ください。なお、保証内容、使い方など不 明な点につきましても、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセンター」 にお問い合わせください。

#### ●無料修理

故障した製品についてはご購入年月日、販売店名の記入された保証書(ご購入日より1年以内)が添付されている場 合には、保証書に記載されている内容の範囲で、無料修理させていただきます。 ※詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

#### ●有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内にあっても、下記のような場合はすべて有料とな ります。また、運賃諸掛りは、お客様にご負担願います。

- 1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
- 2. 保証書にご購入年月日、販売店名が記入されていない場合、または字句が書き換えられている場合。
- 3. 弊社または取扱店以外で分解、改造されたもの。

アフターサービス

- 4. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
- 5. お取扱い上の不注意(使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛り、砂・泥の付着、機内部への水・砂・泥の入 り込みなど)、保管上の不備(高温多湿やナフタリン、樟脳の入った場所での保管)、お手入れの不備(かび発生)によ り生じた故障。
- 6. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
- 7. 各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

#### ● 修理不能

浸(冠)水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当 が困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社 「お問合せセンター」にお問い合わせください。

#### ●修理ご依頼に際してのご注意

- 1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
- 2. ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。
- 修理箇所のご指定がないとき、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理します ので、料金が高くなることがあります。
- 4. 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故をさけるため、修理品から取りはずしてお手元に保管してください。
- 5. 修理のために輸送する場合は、購入時の外箱か同等の箱に入れてしっかり包装してください。

#### ●修理部品の保有期間

本機の補修用部品は、製造中止後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則としてお引受けいたします。 なお、部品保有期間が終了している場合は、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは弊社「お問合せセ ンター」にお問い合わせください。

お問合せ先:プラスビジョンお問合せセンター



※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間:月~金 9:00~17:30 (土・日・祝日、年末年始および当社指定の休日を除く)

# PLUS Vision Corp.

プラスビジョン株式会社

〒206-0811 東京都稲城市押立 1033-1 www.plus-vision.com

プラスビジョンお問合せセンター TEL 2020-944-086 FAX 20200120-331-859

ISO 14001 認証取得

ISO 9001 認証取得